

令和4年度第2回 東御市伝統的建造物群保存地区保存審議会  
会議録

日時 令和5年3月24日(金)  
場所 海野宿ふれあいセンター2階  
時間 午後1時30分～3時30分

○主催者(事務局):教育委員会事務局教育部生涯学習課文化財係

○出席者

出席委員:宮下知茂会長、関理委員、高橋信也委員、滝澤篤委員、  
茂木裕之委員、橋本俊彦委員

欠席委員:梅干野成央委員

事務局:生涯学習課長 樋沢聡、文化財係長 渋谷隆志 主査 山内智晴、

○討議内容及び経過

個人情報、他団体の未確定情報に係る部分につきましては、公表を控えさせていただきます。

1 開会(略)

2 あいさつ(略)

3 自己紹介

4 報告案件

(1) 令和4年度国庫補助事業の進捗状況について

説明要旨

今年度の修理対象物件は5棟であったが、うち2棟(所有者は同一)が諸事情により今年度事業を取り下げ、3棟であった。このうちの2棟は、修理の過程で当初設計では見込めなかった腐朽部があり、令和5年度も継続して事業を行うことで国に事業の申請をしている。昨年10月に行われた国の現地調査時に、状況の確認と説明済みである。

委員からの質疑・意見 無し

(2) 現状変更行為の許可状況について

委員からの質疑・意見

宮下審議会長

海野宿の景観をどういふふうを守っていくのか、文化財の方でも指導しているということだが、もうちょっと、今後考えていかなければいけない。

5 審議事項

(1) 令和5年度国庫補助事業による修理事業について

## 説明要旨

8月の第1回審議会で説明した内容とほぼ同じです。

今年度取り下げた2棟のうち1棟とそれに付随する塀の修景事業、今年度から継続する2棟、令和2年度に取り下げた1棟の、計5棟を対象物件としたい。すべて、昨年10月の文化庁調査官に現地確認をしてもらっている。

委員からの質疑・意見 無し 決定

### (2) 特定物件の追加について

令和3年度の文化庁調査官の現地指導で、追加して良いとの内諾をいただいている物件である。建築士の調査により、建築年が大正と確認できた。

委員からの質疑・意見 無し 追加決定

## 6 その他

10月26日のブロック会議の講演のご協力、27日の視察対応のご協力をお願いします。今回から、行政主導ではなく、地元で活動をしている皆さんに参加いただく内容にするよう方針が示されています。

委員からの質疑・意見 無し

## 7 閉会